1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日
3. 業務の範囲	(1)維持管理に関すること。 (2)運営業務に関すること。

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況(40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 平成28年度文化会館工事により、利用率は10月から3月までの実績 笠原中央公民館:平均値比(98.6%)=利用率27.7%÷28.1%	105%未満~95% 4点	年次報告書P302、303(利用率・利用人数) ※平均値比●%=(H29年度実績)÷(過去1年間実績平均値) 【笠原中央公民館】 視聴覚室:24.4%(平均値比90% =24.4%÷27.0%) 会議室1:35.4%(平均値比102% =35.4%÷34.8%) 会議室2:20.9%(平均値比84% =20.9%÷25.0%) 会議室3:29.6%(平均値比109% =29.6%÷27.1%) 料理教室:10.2%(平均値80% =10.2%÷12.7%) 和室1:54.3%(平均値比101% =54.3%÷53.7%) 和室2:49.8%(平均値比99% =49.8%÷50.3%) 茶室1:3.8%(平均値比34% =3.8%÷11.2%) 茶室2:3.5%(平均値比38% =3.5%÷9.1%) ホール:28.5%(平均値71% =28.5%÷40.1%)	4点
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 平成28年度文化会館工事により、利用人数は、10月から3月までの実施 笠原中央公民館:平均値比(97.4%)=利用人数 4,448人÷4,569人	105%未満~95% 4点	年次報告書P302、303(利用率・利用人数) ※平均値比●%=(H29年度実績)÷(過去1年間実績平均値) 【笠原中央公民館】 視聴覚室:6,699人(平均値比111% =6,699人÷6,033人) 会議室1:14,826人(平均値比93% =14,826人÷15,992人) 会議室2:3,488人(平均値比100% =3,488人÷3,494人) 会議室3:2,721人(平均値比102% =2,721人÷2,675人) 料理教室:1,540人(平均値98% =1,540人÷1,571人) 和室1:5,143人(平均値比82% =4,232人÷5,143人) 和室2:4,345人(平均値比97% =4,345人÷4,473人) 茶室1:228人(平均値比32% =228人÷720人) 茶室2:206人(平均値比49% =206人÷424人) ホール:13,722人(平均値47% =13,722人÷28,952人) 陶芸工房:761人(平均値99% =761人÷767人)	4点
		2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点 ※年次報告書P306~328 <生涯学習講座の開催>春講座 24回 404人 夏講座 32回 525人 秋講座 46回 525人 冬講座 6回 153人 <文化祭>アザレア文化祭&ふれあい福祉まつり ステージの部 600人 展示の部 公民館利用団体、講座受講生、地域の子ども、福祉関係の諸団体等による文化活動の成果を発表する場 <高齢者対象講座>ことぶき学級 太極拳 10回 130人 歌のひろば 20回 280人 <かさほら探検隊> 全13回 332人 探検隊オリジナルお米づくり!、かさほらカレンダーのイラストを描こう 他 <かさほらこども和太鼓>和太鼓コンサート 1回 239人 <かさほらいこまい祭> かさほらいこまい祭2017 3,000人 真夏のアニソンフェスティバルinいこまい祭り 600人 Kasamate(カサメイト)始動 中学生祭りプロデューサー 11回 88人 高校生スタッフ 6回 45人 <スポレクかさほら2017>「カサリンピック」子どもから大人まで楽しめる「運動会」 300	仕様書以上 14点	・幅広い世代のニーズに応じた、数多くの生涯学習事業の実施がなされている。 ・文化祭は、利用団体等のお互いの活動理解や新たなメンバーの獲得につなげることができた。 ・ことぶき学級では、高齢者を対象に、健康をテーマとした内容を継続的に実施し、多くの方に参加していただくことができた。 ・かさほら探検隊では、地域の子ども達が地域の方と触れ合いながら、貴重な体験をすることができた。 ・地域事業の運営に地域の子どもが取り組めるように支援することができた。 ・スポレクかさほらでは、スポーツを子どもから大人まで気軽に参加して楽しむことができた。	14点	
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2~0点 ※年次報告書P.306~328参照(事業報告書) ・誰でも参加できる音楽劇「我らのザ・遺産相続!!」 600人 練習50回 2,500人 「広報隊」の結成 ・100人のプレミアムなセカイ ピアノ三重奏他 3回 485人 ・かさほらカレッジ悠遊塾 12回 837人 ・こだわりスタの祭典「そのこだわりがセカイを楽しくする!」 600人 ・かさほらHappyスクール アトリエかさほら陶芸部 18回 414人 他 ・お正月フェスティバル 200人 事前講習会 21人 ・オリジナル謎解きゲーム タイムラビリンスの謎を解け! 第1期58回 143人 第2期212回372人 ・和室開放 ・2階ロビー活性化事業(キッズガーデン)	期待以上 14点	・誰でも参加できる音楽劇は、回を重ねることに(今回6回目)大きな事業となってきた。 ・悠遊塾は、地域の方が主体となったサロンに成長した。 ・こだわりスタの祭典は、地域の力が集まって、発信できた新たな成功事業となった。 ・謎解きゲームは、複合施設全体で展開できた。訪れる方たちのおもてなしのひとつ。	14点			
		①清掃			・年次報告書P.330(維持管理業務) ※環境衛生業務参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		②保守・点検			・年次報告書P.330、331(維持管理業務) ※建築設備管理参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	③保安・警備	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・年次報告書P.330(維持管理業務) ※防災・防犯管理参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			④小規模修繕			・年次報告書P331,332(有償修理の内訳) ※笠原中央公民館 29件 総額 2,040,237円(図書館笠原分館含む)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・さまざまな職員が日々点検。“違和感”を大事にして異常を感知できるようにした。 ・建物総合管理業務に変更し一括で施設を管理するようにし、多治見市の点検シートなどを活用しながら、定点で同じ目で施設を点検することで異常の早期発見につながるようにした。 ・大雨や風の強い日などの特殊な状況の際には特にくまなく館内を点検し、異常が発生する箇所を多治見市所管課と共有するように取り組んだ。 ・お客様や施設内を出入りする他所属の職員からの声を大切にしている。 ・設置年数などから推測し、状態を点検し、必要に応じて補修を実施。 ・個人情報が必要最低限の内容とし、記載された文書は鍵のかかるキャビネットで保管。不要になったものについては必ずシュレッダーにて裁断して廃棄。 ・ファイリングを活用し、文書を鍵のかかるキャビネットで保管することで共有し、適切な時期に廃棄するという流れで管理。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・笠原中央公民館を起点に地域の方々を巻き込みながら「クリーン大作戦」を実施。 道に落ちているゴミを拾う。 ・駐車場の壁面を高圧洗浄機で清掃し、屋外環境の整備に努めた。	期待以上 3点	適正に管理されている。 公民館を起点とした地域の環境整備「クリーン大作戦」を地域を巻き込んでできたことはすばらしい。	11点	
		②環境への配慮			・障がい者にとっては危険箇所になるという箇所に対処を行った。(降雪時の点字ブロックなど) ・細かい説明や施設の外までの誘導、車いすの貸出や扉の開閉の補助を含めた導線の確保などの補助に努めた。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。		
		③バリアフリー			・危険につながらないか確認し、安全を確保する。故障箇所を発見した際には極力長く使用できるように、こまめに修理。危険な際には適宜廃棄や交換を行った。 ・備品を貸出する際、独自の貸出票を作成。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。		
	④備品管理			・ホームページやフェイスブックなどに写真を掲載する際、事前に了承を得たうえで掲載。写真から個人が特定できないようなものを選択するように配慮。 ・定期利用団体や講座の講師への問い合わせに関して、公民館で一旦預かるようにし、細心の注意をはらい、必要最低限にとどめた。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。			
	⑤個人情報保護								
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	①スポレクかさはら2017に参加中の子どもが競技参加中に滑って転倒。右前歯がまるごとすっぽり抜けるというケガをした。(靴下で参加) →公民館の保険を適用し、治療。 同様のケガが無いように参加者には靴下ではなく靴での参加を促した。	事故なし・対応に不備なし 0点	起きてしまった事故に対して、適切な対応ができています。	0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入127,876,310円÷支出124,050,921円=103% 笠原地区文化体育施設事業として全体収支としています。	105%未満～100% 4点	適正に経営されている。	4点	
4	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・トイレで手を洗うのに、できれば器具に触りたくない。 →消毒液が出る機械を導入。 ・バスの時刻が知りたい →東鉄バスの時刻表をロビーに掲示。 ・突然の雨に傘があると良い。 →傘の販売をはじめた。 ・臨時駐車場の前の道路と駐車場でスピードを出す車が怖い。 →「徐行」の表示を三角コーンに張り付けて対応し、後日看板を整備。	期待以上 9点	要望に対し、迅速かつ適切かつ細やかに対応できている。	9点	
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・図書館へ少し来るだけなのに駐車場に車が多くて停められない。 →駐車場に番号を敷設し、看板によって大会などの体育館利用と図書館・モザイク・公民館の利用の区画分けに取り組んだ。 ・駐車場の満車ではないかと不安 →臨時駐車場がある旨を説明し、毎週末に臨時駐車場への誘導看板を設置。こまめに「満車」の表示。予想される台数に応じて近隣の駐車場借用。	苦情なし・適正(普通) 4点	・迅速かつ適切な対応ができています。	4点	
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	【施設運営・事業実施】 ○お客様の“こまりごと”をサポート「笠原でヨカッタ」計画 定期利用団体の運営での困りごとに対してサポート。 ・チラシ代行作成サービス ・ラミネートフィルムサービス ・広報誌への募集記事の掲載 ・団体一覧表によるメンバー募集 …お客様と講師への仲介役も。 ○老朽化から一転、設備の更新で快適さを向上 設備の老朽化に対して、修繕を行う際には現状復帰にとどまらず、“一つプラス”を意識した更新に取り組んだ。 ・3階会議室の扉へのシート敷設でリニューアル ・視聴覚室の可動式黒板をホワイトボードに更新 ・会議室2と3の机の更新と床の特別清掃 ○ひとつの取り組みからさらに展開 ・夏の地域行事いこままつりで実施した“真夏のアニソンカラオケ大会”の参加者も取り込み、地域のアニメ・漫画・音楽が好きな中高生を募集し、Kasamate(カサメイト)として始	期待以上 14点	より良い施設運営・事業実施のための提案がなされている。	14点		

			<p>動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児のおもちゃとして話題の“キューボロ”の設置 ○公民館で過ごす“くつろぎ”の時間に“ゆしさ”をプラスする。 <ul style="list-style-type: none"> ・施設周遊型謎解きゲーム【タイルラビリンスの謎を解け】 ・ボードゲームの貸し出し ○地域の観光の窓口として <ul style="list-style-type: none"> ・遠方からのお客様への窓口としてお問い合わせを受けることが多くあった。 ・公民館が作成した近隣の食事マップや近隣のウォーキングマップ、多治見市の観光冊子を渡し、道順も含めて案内。 ○ひとに注目し、ひとの流れを生み出す <ul style="list-style-type: none"> ・誰でも参加できる音楽劇に参加した方の特技や経歴を生かし、新しい事業を生み出すことができた。 <p>【その他の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の課題に常に取組んだ。 				
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	<p>0</p> <p>提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3</p>	適正に実施しています。	遅れ・不備なし 減点なし	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	<p>0</p> <p>指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3</p>	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	0点	
		合計	<p>100</p> <p>【4段階評価】</p> <p>極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下</p>	/		合計88点	
				/		<p>全体的な評価</p> <p>【中央公民館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つの事業から拡がりをもった事業展開をすることができた。 ・高齢化する活動団体の困りごとについて、みごとな支援ができています。 ・地域の力をより大きな力にする役割を果たしている。 ・地域事業を子どもの成長の支援の場として活用し、子どもたちもそれに応えている。 ・隣接する施設(体育館、モザイクタイルミュージアム)を一体的にとらえ、施設運営を中心になって行っている。 ・利用者の意見や要望に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行われている。 	極めて良好